

令和6年度愛鳥週間用  
ポスター原画コンクール  
受賞者コメント



## 優良賞

雲仙市立多比良小学校6年生

山内 陽葵さんの作品

私は、野鳥をもっと大切にしてほしいという気持ちをこめてかきました。工夫したところは絵の具ではなく、クーピーで色をつけたところです。クーピーの色で、本物っぽく表現したかったからです。特に、毛先の色づけをていねいにしました。遠くから見て本物っぽく見えてよかったです。



令和6年度愛鳥週間用  
ポスター原画コンクール  
受賞者コメント



優良賞

長崎市立諏訪小学校4年生

中村 悠さんの作品

私は、シマエナガが楽しそうに飛んだり、木の枝にとまったりしている様子を描きました。いろんな動きをしているシマエナガを描いたことで、生き生きとした感じを表現できたと思います。丸い実を描くところや文字を枝っぽく書いたりするところが難しかったです。



令和6年度愛鳥週間用  
ポスター原画コンクール  
受賞者コメント

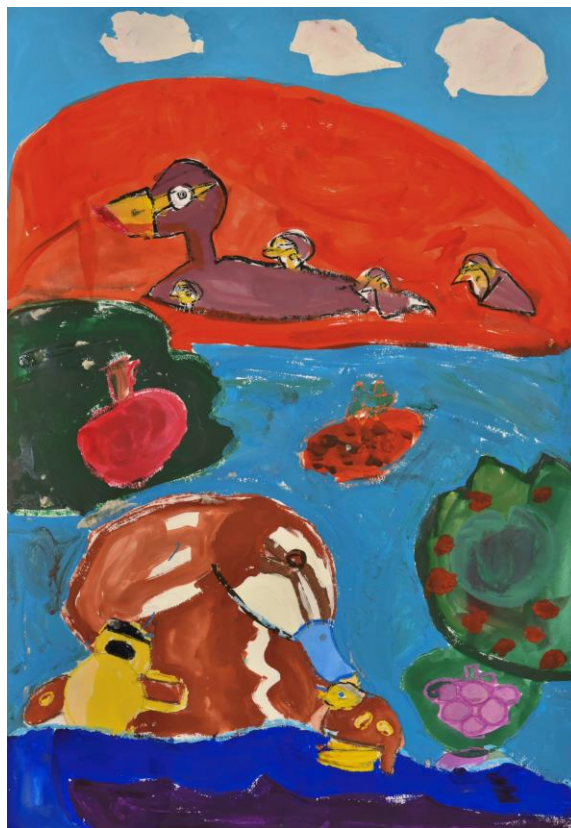


## 優良賞

長崎精道小学校1年生

木下 陽葵さんの作品

自分も、とりをだいじにしなきゃ！と、  
きもちをこめてかきました。  
何日もかかりました。いろをていねいにかいたからです。



令和6年度愛鳥週間用  
ポスター原画コンクール  
受賞者コメント



## 優良賞

五島市立富江中学校3年生

草野 朝陽さんの作品

瞳に映る工場からの煙で人間が鳥を含む多くの動物の生きる環境を壊していることを表現しました。この作品を見てくださった方1人1人が煙を見つめるミミズの気持ちを感じとることが狙いの1つです。

着色時は色を何重にも重ねて羽毛を表現することに力を入れました。



令和6年度愛鳥週間用  
ポスター原画コンクール  
受賞者コメント

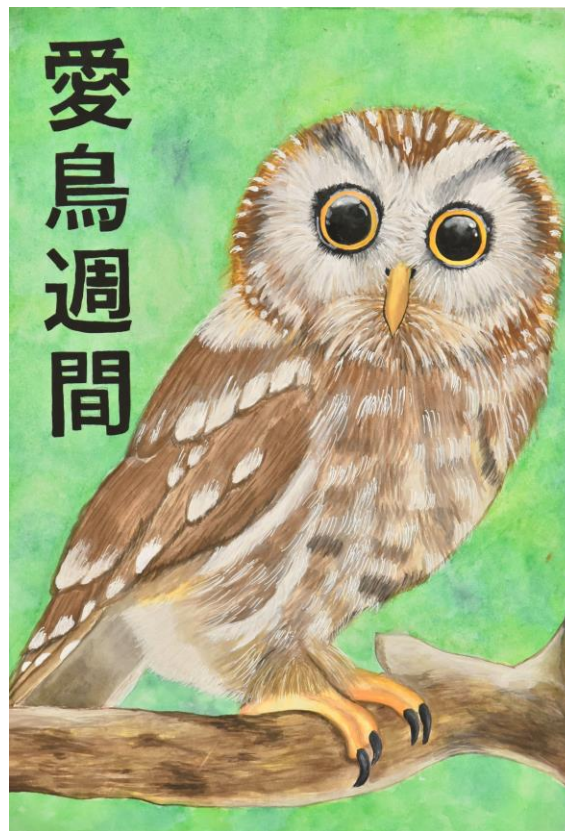


## 優良賞

佐世保市立清水中学校2年生

平松 結愛さんの作品

北海道に生息しているキンメフクロウを描きました。  
羽をリアルに描くために、水彩絵の具で重ね塗りしたり、ペンで描いたりいろいろな工夫をしました。



令和6年度愛鳥週間用  
ポスター原画コンクール  
受賞者コメント



## 優良賞

佐世保市立愛宕中学校1年生

茅原 愛さんの作品

鳥は幸せを運ぶ青い鳥をモチーフにして描きました。ルリビタキはオスがともあざやかで今回の作画にはオスの方のルリビタキを描きました。  
工夫した所はルリビタキの周りの線を太くして浮くようにしたり、黄などで周りを薄く塗って浮くようにしました。  
苦労した所は背景の葉などです。葉っぱらしくしたり、葉をたくさん重ねて森や木などに見えるようにした所と鳥の羽毛を1本1本細い線で描いてふわふわしたように見せる所が大変でした。

